



# 平成24年度市民ワークショップ 検討結果

## (2) 第1回市民ワークショップ

# 西 区

## 西区の「現況」について

### 【良くなったこと】

- 西大宮駅の開業と指扇駅の整備
- 社会インフラ（公園、下水道など）の整備
- 大型ショッピングセンターの開業
- 道路、街灯が徐々に整備

### 【不足していること】

- 自然保護      • 緑
- 荒川の不法投棄対策
- 公園へのアクセス
- コミュニティバスの本数など
- 自転車や自動車の増加に伴う環境整備
- 地域コミュニケーション
- 高齢者支援ボランティア

## 西区の「将来の姿」について

### 【残したいもの】

- 区の花を生かしたまちづくりやアジサイの普及方策
- 顔の見えるコミュニケーションのあるまち
- 緑（里山、近隣緑地など）の保持
- 区内での地産地消にむけた取組

### 【今後の方向性】

- 交通利便性の向上      • 自然の豊かさを促す取組の支援
- 安心、安全の推進      • 防犯意識の共有化
- 農産物の地産地消      • 子育てしやすいまちづくり
- コミュニティ・コーディネーターの育成支援



# 北 区

## 北区の「現況」について

### 【良くなったこと】

- ・ ちょうどよいまち
- ・ 自然環境の保全
- ・ 祭りなどでの交流
- ・ 生活利便性（買い物や子育て）
- ・ 防犯活動の充実
- ・ 特別支援学級の整備
- ・ 宮原駅西口ロータリーの整備、高崎線の立体化

### 【不足していること】

- ・ 交通環境、利便性（駅のバリアフリー化、狭い道路の改善、コミュニティバスの充実）
- ・ 交流・コミュニティの活性化（自治会への参加、住民同士の交流、新住民でも参加しやすいイベント）
- ・ 防災、防犯
- ・ 自然環境の保全、活用
- ・ 医療（救急、産科）
- ・ 商店街の活性化
- ・ ごみ置き場、収集マナーの改善

## 北区の「将来の姿」について

### 【残したいもの】

- ・ 盆栽村
- ・ 賀茂神社
- ・ 地元の農産物、果樹園
- ・ 地域の祭り、ラジオ体操
- ・ 逆川、三貫清水、見沼代用水、市民の森、柴川の桜、宮原小のセンダンの木など

### 【今後の方向性】

- ・ ちょうどよいまち
- ・ 交通環境、利便性の向上
- ・ 交流・コミュニティの活性化
- ・ 安心して安全でほっとするまち
- ・ 生活環境の充実
- ・ 自然環境の保全、活用
- ・ 子育て、教育の充実
- ・ 高齢者が住みやすいまち
- ・ 医療の充実
- ・ 市民と行政のコミュニケーション



# 大宮区

## 大宮区の「現況」について

### 【良くなったこと】

- 電柱・電線の地中化、駐輪場の整備
- 鉄道博物館、氷川神社の伝統芸能
- 見沼田圃の見どころが多い
- 自治会活動が活発。シルバー世代の活躍が目立つ

### 【不足していること】

- 道幅が狭い、自転車道がない、歩道の段差など道路整備が遅れている。
- 大宮駅東口の魅力不足
- 雑木林の減少
- 農地の無計画な宅地化等、市街地周辺の将来展望不足
- 自転車窃盗・放置自転車対策
- 若者が活動する場

## 大宮区の「将来の姿」について

### 【残したいもの】

- 交通の利便性
- 自然や文化
  - 氷川神社の緑
  - 氷川参道、鉄道博物館
  - 伝統芸能（神楽・神輿）
  - 大宮公園（施設）

### 【今後の方向性】

- 誰もが歩きやすい歩道の整備
- 大宮駅東口の再開発
- 防災対策の充実
- コミュニティ活動参加の拠点づくり



# 見沼区

## 見沼区の「現況」について

### 【良くなったこと】

- 自然環境（公園、遊歩道の整備など）
- 治安（地域のパトロールなど）
- 交通機関（コミュニティバスの運行など）
- 生活（病院、介護施設、区役所など）

### 【不足していること】

- 自然環境（公園不足など）
- 景観（河川、休耕田など）
- 治安（痴漢が多いなど）
- 道路環境（歩道など）
- 道路整備（渋滞など）
- 車がないと区内移動が困難
- 生活関連施設
- 交流（若い世代と高齢者）

## 見沼区の「将来の姿」について

### 【残したいもの】

- 自然や歴史文化
  - 見沼田圃
  - 河川（見沼代用水、芝川）
  - のどかな景観
  - 古民家や砂の万灯などの伝統文化
- スポーツ環境（緑のヘルシーロードなど）

### 【今後の方向性】

- 豊かな自然のあるまち
- 地域資源を生かしたまち
- 美しいまち
- 安全なまち
- あちこちで子どもの声が聞こえるまち
- 安心して暮らせる地域（高齢者や子どもに優しい環境）
- 人財活用の場づくり



# 中央区

## 中央区の「現況」について

### 【良くなったこと】

- ・ 歴史文化に触れやすい環境（さいたま芸術劇場）
- ・ 買い物環境（大型ショッピングモール）
- ・ 交通の利便性

### 【不足していること】

- ・ 商店街の活気      ・ 緑
- ・ 参加しやすい自治会
- ・ 若者の地元就業環境
- ・ 子どもの遊び場やつながり
- ・ 高齢者にとって住みよい生活環境
- ・ ごみの減量化
- ・ 交通環境（道路混雑、バスの定時性、自転車駐輪場）

## 中央区の「将来の姿」について

### 【残したいもの】

- 自然や景観
  - ・ 与野の大力ヤ
  - ・ 鴻沼川の桜
  - ・ 旧鎌倉街道沿いの街並み（蔵づくり）

### 【今後の方向性】

- ・ 自然環境保護の推進      ・ まちの美化活動の推進
- ・ 子育て環境の充実      ・ 高齢者支援の充実
- ・ 若者の社会参画の推進      ・ 地域コミュニティの活性化
- ・ 地域内、世代間のつながりの強化



# 桜区

## 桜区の「現況」について

### 【良くなったこと】

- 自然など住環境として魅力的
  - ・豊かな自然、静かな環境
  - ・プラザウエスト、体育館など施設の充実
  - ・水はけがよくなった（防災面）
- 「桜区」という区名
- 住民意識の高さ（防犯・防災など）

### 【不足していること】

- 生活環境（利便性、安全面）
  - ・交通環境（交通利便性、自転車も不便、狭い道路）
  - ・夜は人が少なく暗い
  - ・災害に弱そう　・買物が不便
- 経済面での魅力
  - ・似たようなお店が隣接
  - ・若者が就職で離れてしまう

## 桜区の「将来の姿」について

### 【残したいもの】

- ・サクラソウだけじゃない花・竹・樹木などの自然
- ・埼玉大学やプラザウエスト
- ・古来からある行事

### 【今後の方向性】

- ・ずっと住みたいとみんなが思える区
- ・自然やお祭りなど今ある資源の保全と充実
- ・生活や交通の利便性、安全性の向上
- ・みんなが仲良く暮らせるまち（世代間や学生との交流など）
- ・ソフト面の取組の充実　　・まちのPR活動の推進



# 浦和区

## 浦和区の「現況」について

### 【良くなったこと】

- ・浦和駅を中心とした開発が進展
- ・中央図書館が開館
- ・環境意識の向上
- ・コミュニティに関する案内が充実

### 【不足していること】

- ・小学生の学力に不安
- ・ブランド力や知名度
- ・情報発信が不十分
- ・子ども連れで楽しめる商業施設
- ・道路や公共交通が不便
- ・保育所や放課後児童クラブ
- ・治安の悪化      ・災害対策に不安
- ・病院の混雑      ・景観が失われつつある

## 浦和区の「将来の姿」について

### 【残したいもの】

- ・住民同士の交流    ・教育環境の良さ
- ・教育レベル    ・各種文化的取組    ・住みやすさ
- ・静かなまち    ・子育て環境の良さ    ・旧中山道の景観

### 【今後の方向性】

- ・シルバー世代の活用と社会参加の促進
- ・地域コミュニティの強化
- ・新しい魅力の打ち出し    ・情報発信力の強化
- ・東西交通網の強化    ・若者がいきいきと暮らせるまち
- ・住みやすいまちであり続けてほしい
- ・巨大・高層建築物の抑制    ・景観デザインへの配慮





# 南区

## 南区の「現況」について

### 【良くなったこと】

- 別所沼の水かきれいになった
- 交通の利便性が向上した
- 水害が減少した
- 武蔵浦和駅周辺が活気づいた

### 【不足していること】

- 屋敷林や田んぼなどの自然や緑が減少
- 東西の移動が不便
- まちづくりの計画性  
(住宅やマンションの乱開発)
- 駅構内におけるエスカレーター等の整備

## 南区の「将来の姿」について

### 【残したいもの】

- 自然や「田舎」の部分
  - 神社・寺・長屋門などの遺産的資源
  - 屋敷林・寺社林、斜面林、農地、別所沼
- 都心アクセスの容易性

### 【今後の方向性】

- 市民と行政の協働（パートナーシップ）
- 文化教養のあるまち      • 都会と田舎との調和
- 東西交通の強化      • 安全・安心で快適なまち
- 地域特性に合った駅の整備（生活拠点、商業拠点など）



# 緑区

## 緑区の「現況」について

### 【良くなったこと】

- ・見沼田圃や周辺にある自然の維持
- ・見沼代用水沿いの斜面林
- ・地元で採れる農作物
- ・農地は減っているものの、農業は継続されている

### 【不足していること】

- ・交通アクセス ・道路整備
- ・宅地開発増加への対応
- ・東浦和駅周辺の整備
- ・少子化対策 ・マナー意識
- ・産業が少ない ・雇用対策
- ・見沼田圃のアピール
- ・自然保護のための開発抑制策

## 緑区の「将来の姿」について

### 【残したいもの】

- ・緑を維持し、暮らす場所と自然のバランスがとれた区
- ・自然と親しめる環境
- ・見沼田圃が有する治水機能による水害被害の防止
- ・見沼の伝承、緑区の歴史を伝え続ける

### 【今後の方向性】

- ・災害に対する危機意識の喚起 ・交通死角のないまち
- ・区内にある既存公共施設の更なる活用促進
- ・見沼田圃のアピール ・地場産業者との連携促進
- ・地域交流の場の創出 ・新しい広報媒体の活用



# 岩 槻 区

## 岩槻区の「現況」について

### 【良くなったこと】

- 豊かな自然の保全
  - ・伝統的景観 ・豊かな自然
- 区を代表する特産物
  - ・ねぎをはじめとする農産物
- 生活環境の整備
  - ・スポーツ施設の整備 ・安全な歩道整備
- 自治会活動、祭り、クラブ活動が活発
  - ・花火大会や運動会などの多様なイベントの開催

### 【不足していること】

- ・医療機関
- ・道路及び自転車道の整備
- ・水害対策（下水対策を含む）への取組
- ・自治会への若者の参加

## 岩槻区の「将来の姿」について

### 【残したいもの】

- 自然関連 ・水路 ・コスモス ・蛍の生息地
- 文化財関連 ・歴史的景観 ・人形 ・時の鐘
- 地域の交流 ・近所づきあい ・自治会の絆 ・桜まつり

### 【今後の方向性】

- ・安心・安全なまち ・若者にとって魅力のあるまち
- ・就労機会の向上 ・自転車利用の推進
- ・子どもたちのために、景観、安全、伝統、コミュニティを守る

